

ライフサポート：はた

幹事会での「学習会」のご報告 (皆さんの、ご参加をお待ちしています！)

N042：2017.2.10

四万十市中村大橋通7丁目1-24
連合高知西地協内 TEL:34-9191
発行責任者：事務局 伊達幸雄

色々な組織やクラブに参加している方も多いと思いますが、何か面白い話や、イベントの広報などがあればお知らせ下さい。皆さんからの、投稿をお待ちしています。

今年初めての学習会が下記のとおり行われました。

(松岡副会長)

この学習会も毎月1回のペースで行ってききましたが、5年目に入りさすがにネタ不足となっております。何か学習してみたいことがあれば、ぜひ事務局までご連絡ください。

<1月11日(水)>西地協会議室

「四万十市の商店街の状況」

講師：四万十市議会議員 垣内孝文さん



昨年12月の定例議会の中で30分ほど、我が国における小売業の変遷について話させていただいた中で、四万十市の商業がどうなっているのかについて触れさせていただいた。

まず、統計上の話として平成19年(2007年)四万十市商業統計によると、四万十市人口一人当たりの大店舗面積が全国平均の2倍ほどとなっており、全国でトップクラスの大型店舗の出店率となっている。(商店街・中小零細店衰退の大きな要因)

その結果、四万十市の7つの商店街のうち、辛うじて駅前の商店街が頑張っているが、ご存知のとおりその他は壊滅的状況になっている。

これらは時代の流れとはいえ国の愚策によるもので、平成12年まで「大規模小売店舗法(百貨店法を改正し昭和49年施行)」によって大規模な店舗の出店が規制されていたが、アメリカとの貿易摩擦に伴う「日米通商協議」の中で焦点の一つとなり、アメリカの圧力によって「大規模小売店舗立地法(平成12年施行)」が成立したことが原因である。

※「大規模小売店舗法」(大店法)

消費者の利益を保護しつつ、大規模小売店舗の事業活動を調整し、その周辺の中小小売業者の事業活動の機会を保護することで、小売業の正常な発展を図る。

※「大規模小売店舗立地法」

大規模商業施設の店舗規模の制限などを主目的とした「大店法」とは異なり、大型店と地域社会との融和の促進を図ることを主眼。全国の商店街が壊滅的な打撃を受けた。

このような状況に対し、「どうにかせよ」という声もあるが、後継者の不在や、商業者は常に学ぶ姿勢が必要だが、二代目の多くはその姿勢が欠けているように見受けられるなど、対応は非常に難しく、これからは、そこに住む住民のコミュニティーの確保の方が重要になってくるのではないかと。



とはいえ、市街地・商店街の活性化については、私たち議員も常々議会でも取り上げており、これからも精一杯取り組んでいくことには変わりはありませんので、ご協力をお願いします。

など、細かいデータを用いての四万十市の小売店舗や商店街の変遷についての話と共に、商業を営む者の心得などについての辛口のコメントもありました。

<2月1日(水)>西地協会議室

「カワウソのお話」

講師:ニホンカワウソ研究会 山田浩一さん

まず、カワウソと人間との関りについて、俳句では

「かわうそ まつり み こ せた おく 瀬の 祭見て来よ 瀬田の奥」(松尾芭蕉)な

ど、また絵画では加納探幽の「瀬図」、そして日本各地での河童(カワウソが立ち上がった姿にとても似ている。)の伝説など、昔から地域社会との関わりが深い動物であったのではないか。

カワウソ(大人は約1m程度)は本来、「カワオン」と発音する。「オン」は犬を意味しており、かわのいぬが転じてカワウソとなったのではないかとされている。

日本カワウソ研究会は、1979年に日本カワウソが須崎市で目撃されて以来、国内でカワウソの糞や足跡などが見つかっていないため、1986年から韓国でカワウソの調査を行っている。

調査場所は、川幅が狭く調査しやすい「下ノ加江川」程度の川(家庭排水で少し汚い)で行っており、川岸が自然の状態、崩落による石の重なった巣穴と思われる場所もたくさんある。

調査としてはただひたすら歩き、糞(あまり臭くない)や足跡を探しその状態を調査することや、自動感知カメラ(時々盗まれる。)による調査や夜間の調査など。

習性については、単独か母親とその子供で行動し、泳ぐスピードが速く、大変魚を捕るのがうまい。そして、皮下脂肪がほとんどないため、体重の1/4の食料を食べ運動することで体温を保っている。



カワウソの巣穴はがけ崩れなど複雑に穴の開いた場所で、増水しても水没しない場所にあり、複数の穴を利用しているようである。(巣穴を掘ることはない。)

また、同じ巣穴(又は通路)を複数の固体やグループが使用しており、ヤマネコや狸も入ってきているのでこれらと共同使用している可能性もある。

行動についても、夜だけではなく明るい時でも巣への出入りが確認されたため、おそらく川が安全だと分かれば昼間でも活動しているものと思われる。

・カワウソは巣穴を複数持ちそれらを泊まり歩いており、巣穴を共有しテリトリーも重複している可能性がある。(一般的な動物では考えられない。)

・日本カワウソは5年ほど前に絶滅が宣言された。私も33年間調査したが数回しか痕跡を見たことがなく、近年は全く痕跡が見つからない。残念だが私も絶滅したものと考えている。

・絶滅の原因としては、かつて乱獲された事実はあるが、河川も韓国とあまり変わらず、餌となる魚も豊富にいるため食糧不足が原因とも考えにくい。

生息域が河川の中流域～河口までと、人間の活動と重複しており、子供を育てる巣穴を日本の河川では殆んど見つけることが出来ないが、そのことが原因ではないかと考えている。

・カワウソは世界的にも減少傾向で絶滅した国もあるが、復活への活動も行われている。

現時点では、日本では残念ながら日本カワウソは学術的にユーラシアカワウソの亜種とされているため、中国のトキを繁殖・放鳥したように、韓国などのカワウソを放すわけにはいかないが、日本の川に、再びカワウソが戯れることを夢見てこれからも調査を続行したい。

など、親子でじゃれ合いながら泳ぐ、かわいらしい動画も交えての講演内容で、ほとんどが初めて聞く内容だったため、大変興味深く聞かせていただきました。

※日本の河川に、カワウソが親子で遊ぶ姿を見てみたいですね！

第1回 幡多ライフサポートセンター 家族で楽しく釣り大会



2016年11月26日（土）に土佐清水市の「あしずり港」において幡多ライフサポートセンター主催で、第1回目の釣り大会が開催されました。

初めての大会ということもあり、21名の参加者でしたが大変天気も良く絶好の釣り日和となり、8時の開会式から各々「あしずり港」周辺の港に分かれ、一日楽しく和気あいあいと腕を競いました。

初心者から釣り歴ウン十年のベテランまでの参加となりましたが、場所が港内限定ということもあり釣果にあまり差はなく、受賞者は以下のとおりとなりました。

各受賞者（重複なし）

| | | | |
|-------|---------|--------|-----------|
| 太いで賞 | 永沢(労金) | 長いで賞 | 曾根(連合事務局) |
| 五目賞 | 幾久(高退連) | ファミリー賞 | 稲田(清水市職) |
| 珍魚賞 | 横田(高退連) | 特別賞 | 労金グループ |
| ボーズで賞 | 山崎(高退連) | 他受賞者 | 5名(2位～3位) |



賞品もたくさん用意しています。
事故には十分注意して、一日
楽しく釣りましょう。
(幡多労福協今倉会長)



今晚のオカズとったドー！
酢でめて食べるとおいしいよ



題：「老人と少年」

たまたま釣りに来ていた少年と、仲良く釣りをする後期高齢者。
(天皇陛下と同級生です)



やったぜ！優勝＼(o^)/
太いで賞(私じゃないわよ！)



メンドクサイなー

外して～～！



お姫様と召使



釣り歴ウン十年の、自称「天才釣り師」
の釣果(五目ならぬ 12 目あります。)
サイズは「ムロアジ:約 20cm」とコンクリート
の目地から想像してください。

ハハ～～～！
ありがたき幸せ
(稲田君)

ファミリー賞おめでとうございます。
(幡多ライフ横田会長)



~~~~~お知らせ~~~~~

幡多ライフ学習会

<3月1日(水)>10:00～ 連合高知西地協

「詩吟を吟じて健康に」

講師：西村 艶子 さん

<4月8日(土)>13:30～ 四万十市立中央公民館 3階 研修室II

「がんの学び舎」

講師：幡多けんみん病院副院長(外科) 上岡 教人 先生



<5月10日(水)>10:00～ 連合高知西地協

「幡多地域の道路の変遷(仮称)」

講師：松廣屋 一博 さん

連合高知西地協

<3月6日(月)>18:30～ 四万十市立中央公民館 1階 大会議室

「2017 春季生活闘争学習会」

※年金にも影響します。OBの皆さんもぜひご参加ください。

<4月22日(土)>10:00～ 四万十川の赤鉄橋具同側の河川敷

「第6回連合高知西地域協議会メーデー」

※昨年同様、各労組とその関係者の懇親会も予定していますので、皆さんお誘いあわせの上ご参加ください。



譲りたいもの・欲しい物コーナー

あなたやお知り合いの方で、捨てるのはもったいない物、逆に誰か譲ってくれる方はいないかな～という時はご一報下さい。(有償・無償、匿名=自由)

※〈事務局で物品の保管は出来ませんのでご了承ください〉



連絡先：連合高知西地域協議会 事務局

TEL 0880-34-9191 FAX 0880-34-9192

E-mail : [nishi-chikyo@kochi.jtuc-rengo.jp](mailto:nishi-chikyo@kochi.jtuc-rengo.jp)

(希望物品情報)

| 品名 | 有償・無償 | 物品の状況 | 希望者 |
|----|-------|-------|-----|
| 無し |       |       |     |

\*希望物品のテレビについては、西地協議長の橋本さんから無償提供がありました。

(提供物品情報)

| 品名 | 有償・無償 | 物品の状況 | 提供者 |
|----|-------|-------|-----|
| 無し |       |       |     |